



地域おこし協力隊コラム

大石田町エトペソラ

昨年8月にオープンした、KOE no KURAがもうすぐ1年を迎えようとしています。「くら、人来てる？」とよく聞かれますが、季節ごとに観光客の動きにも波があり、ようやく1年間の月ごとの来館数が見えてきそうです。来館者の方を「町内」「町外」「海外」で男女別に集計していますので、どこかのタイミングでデータをお伝えしたいと考えています。

春になってからは自転車で山形～酒田まで行く方が、ロングライドの途中で寄っていただきました。気軽に休憩できる場所として仲間の方々にも紹介していただき、その後も自転車愛好家の方々にお立ち寄りいただいています。リピートにつながる県内の方に町のことを話せる

のはとても有難いと感じています。

イベントをきっかけに来館いただく方も増えてきました。先日は、ガラス展に訪れた方と話が盛り上がり、近いうちにワークショップの開催が実現しそうです。KOE no KURAは、当初から「新しい関係や面白い取り組みが生まれる場所」になることを目指していたので、これはすごく嬉しい出来事でした。

今月は香坂が
お届けしました！

試行錯誤しながら少しずつ形になってきたように感じています。一周年、さらにその先に向けて引き続き頑張ります！



SNSで大石田町のエトペソラを発信中！！／ブログ・Facebook「大石田町エトペソラ」／Instagram「oishida_et_pesora」

短歌

こみあぐる怒りを堪へし七秒間息を止めれば虫は納まる
物干しに並べかけたる洗濯物が五月の風に爽やかにびく
褒章は天皇からの授与と託され五月十五日は吾の晴れの日
「岩盤浴に入り過ぎた」と言いながら食器を洗う夫の背中よ
大島の椿トンネル想い出す成人式もせずの出稼ぎ
歳王山吹き上る風冷たくてお釜の淵に孫の肩ひだく
ホーを抜きケキヨのみ囁る鶯は山に分け入る吾への警戒
年貢米不足の分はゼンマイを代替へせしと郷土史に聞く

加藤 勝利
鈴木 智恵美
鈴木 多喜子
鈴木 春歌
佐々木 昭治
杜 匠一
伊藤 哲夫
海藤 忠男

あなたの 文芸欄

俳句

半年や住処と定め庭の蓼
ガスひねるちよいと我慢だどじょう鍋
草いきれ人頼み刈る機械音
豪雨なり植田ぼこぼこ泡だてり
莓取る赤さ確かむ鳥来る
青空にさそわれ散歩風薫る
鶯や鳴きまねに気色ばめる朝

青木 ミサ女
五十嵐 隆司
榎本 杉香尼
柏倉 ヤス子
木村 満喜子
土屋 忠子
星川 紀一郎

まちとしよ

～大石田町立図書館 information～



大石田町民交流センター「虹のプラザ」内 ☎ 35-3877
公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library/>

- 開館時間／午前9時～午後7時（日曜日・祝日は午前9時～午後5時）
- 休館日／毎週木曜日・特別整理期間ほか《7月の休館日》5日(木)・12日(木)・19日(木)・26日(木)



五月雨をあつめて涼し最上川

— 東北で数多くの名句を詠んだ松尾芭蕉。今月は芭蕉関連本をご紹介します —



山形県観光課編
『奥の細道 出羽路』
(町立図書館蔵書)

「漂泊の俳諧師」ともいわれる松尾芭蕉とその弟子曾良は、今から330年ほど前、東北の地を旅しました。芭蕉46歳の時のことです。元禄2（1689）年5月28日（陽暦7月14日）、二人は立石寺から大石田の高野平右衛門宅に着き、29日、30日の両日大石田に滞在しました。折からの梅雨時で水の満々とした最上川にのぞむ高野宅で、「五月雨をあつめて涼し最上川」の句が詠まれたのです。

歌枕の宝庫といわれたみちのくを訪ね歩いた芭蕉は、心の世界の展開を試み、山形においても数多くの名句を生み出しています。今回ご紹介する1冊『奥の細道 出羽路』では、豊富な写真とともに芭蕉が旅した山形の土地の様子がわかりやすく解説されており、芭蕉が滞在した約40日の足跡をたどることができます。また、『ストーリーで楽しむ日本の古典 おくのほそ道』は、お家騒動などを絡めた独自のストーリーを交えながら「おくのほそ道」がやさしく描かれ、小中学生におすすめの1冊です。『芭蕉という修羅』では、水道工事監督、幕府隠密、イベントプロデューサーといった複数の顔を持つ芭蕉の生き方を知ることができます。

生涯最大の旅を「おくのほそ道」としてまとめた芭蕉。彼が旅した「五月雨」の季節に、数々の名句を味わってみてはいかがでしょうか。

参考文献 梅津保一著『「おくのほそ道」出羽路の芭蕉』（大石田町・1989年）



那須田淳著
『ストーリーで楽しむ日本の古典 おくのほそ道』
(町立図書館蔵書)



嵐山光三郎著
『芭蕉という修羅』
(町立図書館蔵書)

行事・展示のお知らせ

日時・場所	内容
7月の展示 図書館内	「奥の細道サミット」関連展示『奥の細道』 7月14日（土）に虹のプラザで「奥の細道サミット in 大石田」が開催されるにあたり、館内で関連展示を行います。ぜひお手に取ってご覧ください。
7月17日(火) 10:00～ 大石田町民 交流センター 2階小会議室1	読書会「『百人一首』を読む」 古典の奥深さを皆さんで味わいましょう。 ○お電話にて前日までお申込みください。 ○テキストは谷知子編『百人一首』（角川ソフィア文庫ピギナーズクラシックス）を使いますので各自ご用意の上、当日ご持参ください。
7月7日(土) 10:00～ 図書館おはなし コーナー	7月のおはなし会 毎月第一土曜日の30分間は、皆でおはなしを楽しみませんか？ 参加された方には、おはなしスタンプカードをプレゼント！ ぜひすてきなスタンプをためてみてね♪

今月の新着



小さな不思議
から知られる
大人も知らない
世界！

NHK ラジオセンター「夏休み子ども
科学電話相談」制作班編
『大人もおどろく「夏休み子ども科学電話相談」』
(町立図書館蔵書)